

## 中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
中区花いっぱい魅力創造まちづくり事業		中区役所 企画総務課			
事業目的	事業内容	活動指標	R2	R3	R4
地域の多様な団体や人の連携により、美しい花を育て維持管理することで、中区の各地域に花いっぱいのうるおいと安らぎのある環境を創り出すとともに、地域の活性と交流を生み出すことをめざす。	地域や公園、学校、駅などの地域の公共的な場所への花飾り用として、市民ボランティアグループ「まちづくり咲(サ)ークル花輪(かりん)」が、中区役所のほ場で、種まき・水まき・株分けなどの育苗の日常管理を行い、育てた苗を地域等に配付し花いっぱいの環境を作る。また、花植えや緑化活動に興味を持ち、区を花いっぱいの魅力あふれる環境にする担い手を増やしていくため、「花と緑の講演会」を開催する。	新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じた花苗の育苗と地域への配付	新型コロナウイルス感染症の影響で実施せず	607株 13箇所	5,600株 38箇所
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
◎ 中区の公共的な場所を花いっぱいにするだけで、うるおいと安らぎのある空間を創り出すだけでなく、その空間を通じて区民間・組織団体間の交流が生まれ、まちの活性化が見込めるため、区が事業を実施する妥当性が高い。	○ 区民のボランティアを募集して結成されたグループを主体として、堺市公園協会や事務局と連携しながら活動の企画や運営を行い、事業を実施している。	○ ボランティアグループと地域の協力を得て花を地域に広げており、花植え箇所には本事業で植えていることを示す札を立て、区外から訪れる方に、区が魅力ある空間を創り出すことに取り組んでいることをPRしている。	○	○ 種から花を育てることで、苗を購入して育てるより、安く多くの花を地域に配付することができるため、効率性に優れている。	
⑤自立発展性	総合評価				
△ ボランティアグループの運営、活動については、メンバーの高齢化等により一部事務局で担っている部分がある。 今年度は種まき体験会及び花とみどりの講演会に参加された方の中から、数名の加入者があったものの、いまだメンバーに運営を任せられる状態には至っていない。	○ 春秋の年2回の花苗の育成と地域への配付については、春に種まき体験会を行い、育苗結果が良かったことから新型コロナウイルス感染症流行前の目標としていた年間5,000株の配付を達成し、地域の方に喜んでもらうことができた。 また、同じく新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見送っていた花とみどりの講演会を開催し、地域の方に花の育て方などについて学ぶ機会を提供することができた。 結果として数名の方がボランティアグループに新規加入し、担い手の増加につながった。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<b>拡充</b> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">継続</span> <b>見直し</b> <b>廃止</b>	当該事業では花輪メンバーが種から育てた花苗を中区のすべての校区自治会だけでなく、同校区内の複数の団体や小学校、老人ホーム等へ配付している。 今年度は平時目標としていた配付株数5,000株以上を達成した。 また、種まき体験会や「花とみどりの講演会」の実施により、本事業に協力いただいているボランティアグループ「花輪」にも複数の新規加入者があった。 引き続き、ボランティアグループメンバーの増加などについて効果的な方法を検討していく。				